



やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。今年に入り、ノロウイルスなどの感染症が流行し、ご家族の皆様にご心配とご迷惑をお掛け致しました。感染拡大防止に努めて参りますので、今後ともご協力の程、よろしくお願い致します。

☆ノロウイルスについてまとめてみました☆

★ノロウイルスの特徴

感染すると激しい下痢や嘔吐などを引き起こし、冬の感染性胃腸炎の原因の約6～7割を占めます。ノロウイルス自体は通年でみられますが、特に11～2月頃の冬場に流行する「激しい胃腸炎」を引き起こすウイルスとして感染力の強さが特徴です。

★ノロウイルス感染の原因

感染経路として、経口感染と接触感染があります。経口感染源としては、牡蠣やツツなどの貝類が有名です。接触感染では、感染者の嘔吐物や便中のウイルスが手をつたって経口感染に至ります。少量のウイルスが身体に入るだけでも、小腸などの消化管で増幅し強い症状にまで発展してしまいます。

★ノロウイルス感染時の症状

感染すると1～2日程度の潜伏期間を経て発症し、症状は2～3日ほど続きます。嘔吐・腹痛・下痢など消化器系に症状が出ることも多く、発熱する場合もあります。普段から身体を鍛えていて体力のある人は無症状に近くなることもありますが、高齢者や子供、基礎疾患がある人などは脱水症状になりやすく、周囲の人にも心配するほどにぐったりとすることもあります。

★感染後の治療や注意点

ノロウイルスに対する有効な治療薬はないといわれています。ノロウイルスの症状が出た場合、下痢や嘔吐での脱水に対する対処・補正が必要となる為、まずは水分や栄養分の補給をこまめに行いましょう。健康な方であれば自宅で安静にするのが一番であり、吐物や下痢を排出しきることが基本の対処法です。

高齢者や子供、免疫機能が低下している方などで、水分の経口摂取が難しいケースでは、脱水に対して点滴などの処置が必要となります。早期に回復しても、糞便中のウイルス排出期間は1～2週間ほど続くことがあります。発症初期に「抗原検査キット」を使えば15分程度でノロウイルス抗原を検出でき、体調不良の原因を明らかにできます。なるべく早期に発見し、感染の拡大を防ぎましょう。

★ノロウイルスの予防方法

ノロウイルスに対するワクチンはないそうです。主に手を介して経口摂取するため、完全に避けるのは難しいと考えられます。そのため、規則正しい生活習慣など、感染しても軽症で済む免疫力を獲得することを目指しましょう。また、感染の確率を減らすためには、食品を加熱処理すること、こまめな丁寧な手洗い、料理器具をよく洗うこと、排泄物を正しく処理することが大切です。消毒についてもアルコールだけでは不十分であり、次亜塩素酸ナトリウム(キッチンハイターなどに含まれる)の使用が効果的です。

感染力が強い為、かからないための予防だけでなく、他の人に感染を広げないための予防も心掛けていきましょう。



～行事レポート～

敬老会



お祝い

ありがとうございます！



秋祭り



健やかに敬老の日を迎えられ、心よりお祝い申し上げます！これからも笑顔で毎日を過ごしていきましょう☆



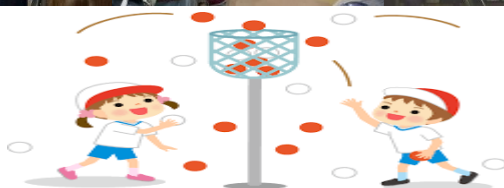
ご家族様との参加に
皆さん嬉しそうにされていました。
今年もボランティアの方々に来て頂き、
皆さん楽しんで下さいました。



梅沢富美男の夢芝居、
お聞きください



運動会



なかなか取れない～



赤組・白組
仲良くハイ、チーズ



クリスマス 忘年会



忘年会として
ハルアルコールビールで乾杯しました。



お正月 お抹茶 琴演奏



節分



お抹茶苦いけど
美味しい♪



ひな祭り



鬼は外～
福は内～！

おひなさま、
可愛く作れました☆



作品作り



手芸で編み物を、ハロウィンにはカボチャに顔を書いて頂きました！

★利用者様の健康に気を付けながら、毎月楽しんで頂けるよう、レクリエーションを開催しております。